

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	・食事の下ごしらえ調理等、職員がほぼ行っているため、一人一人の力を活かしていない。	・食べる楽しみだけでなく、調理する楽しみや、自分の役割を持てるようになる。	①野菜の皮むき、切り分け作業や味付けを手伝って頂く。 ②メニューの希望を伺い月1回、昼食に提供する。 ③入居者一人ひとりの「出来ること」の見極めができる。 ④グループホーム会議で出来ることを情報共有し、職員が同じ取り組みができる。	6か月
2	34	・入居者急変や事故発生時、初期対応の不安が大きい。	・知識の取得や訓練を繰り返し、職員全員が急変時の初期対応が慌てずに、実践できるようになる。	①定期的に勉強会を開催する。 (1)吸引機の使い方をマスターする。 (2)酸素ボンベの交換ができる。 (3)急変時、看護師、他部署に応援を適切に依頼ができるように、シミュレーションを繰り返し実践する。	12か月
3					か月
4					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。